

2026年度 通信教育実施計画

教科	地理歴史	科目名	世界史探究	単位数	4 単位
教育目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。				
スクーリング	4 時間	合格時間数	4 時間	教科書名	東京書籍 世界史探究
レポート	12 通	合格通数	12 通	副教材名	なし
メディア学習	12 通	合格通数	12 通	その他教材	なし
評価	5段階評価、観点別評価の実施			単位認定試験	9月・2月

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習
4月	序章 世界史へのまなざし 第1章 古代文明の出現 第2章 西アジアと地中海周辺 第3章 南アジア	序章 世界史探究の導入としての位置づけを踏まえ、生徒が現在と異なる過去につながる過去に触れ、世界史学習の意義や意義を気づかせる。 第1章 王権と身分・階級、生活と生産、宗教、文化・思想などに関する諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動を通して、該地域の歴史的特徴を読み解く観点について考察し、問いを表現させる。 第2章 西アジアと地中海周辺の国家がどのように影響を及ぼしあい、どのような共通点をもっているかなどについて理解させる。この世界で成立した宗教が現在の世界の宗教分布とどのように関係しているかなどについて理解させる。 第3章 南アジア地域を特徴づける「多様性のなかの統一」とはどのようなことなのかなどについて理解させる。	前期2回	NO.1,2	NO.1,2
5月	第4章 東南アジア 第5章 東アジアと中央ユーラシア 第6章 アフリカ、オセアニア、古アメリカ 第7章 イスラム世界の拡大と繁栄 第8章 中世ヨーロッパ	第4章 東南アジア地域における国家形成が交易や思想・文化とどのように関係しているのかなどについて理解させる。 第5章 東アジアと中央ユーラシアの古代国家がどのようにして生まれたのか、また古代国家の誕生と発展が社会と文化に与えた影響や、それによって生みだされた地域の特色について理解させる。 第6章 ユーラシア大陸以外の地域に成立した文明の特徴について、自然環境との関わり注目しながら理解させる。 第7章 アジア・アフリカの広大な地域が、イスラム文明圏としてまとまった理由などについて理解させる。 第8章 9世紀から15世紀にかけて、ヨーロッパ世界ではどのような政治、経済、社会、文化の変動がおこったのか、また、それらの変動の結果は後世のヨーロッパにどのように継承されていたのかなどについて理解させる。		NO.3,4	NO.3,4
6月	第9章 中世世界の変容とモンゴル帝国 第10章 インド洋海域世界の発展と東南アジア 第11章 大交易時代と世界の一体化 第12章 ユーラシア諸帝国の繁栄	第9章 歴史上かつてない規模の世界帝国であるモンゴル帝国はどのようにして生まれ、どのように世界を駆けつづけたのかなどについて理解させる。 第10章 インドと東南アジアにおけるイスラームの広がり一環でなかった要因などについて理解させる。 第11章 大交易時代に、なぜ世界の各地で社会がほぼ同時に大きく変化したのか、また、世界の諸地域間の関係は、前後の時代と比べてどのように特徴づけられるのかなどについて理解させる。 第12章 16世紀から18世紀にかけて、アジア諸地域に成立した諸帝国が比較的安定した社会を維持できたのはなぜか、また経済的繁栄はどのようにもたらされたのかなどについて理解させる。		NO.5,6	NO.5,6
7月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
8月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月	第13章 主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大 第14章 国民国家と近代社会の形成 第15章 世界市場の形成とアジア諸国の変容	第13章 16世紀から17世紀にかけてヨーロッパにあらわれた新しい国家には、どのような特徴があったのか、また、その形成にはどのような要因が働いていたのかなどについて理解させる。 第14章 18世紀半ばから19世紀半ばにかけて、欧米で産業革命や、国民が政治の主体となる国家を建設しようとする動きが広がったのはなぜか、また、このような変革は、現代までどのような影響を与えているのかについて理解させる。 第15章 産業革命で先行したイギリスが19世紀半ばに自由貿易体制を推進したのに対し、後発のヨーロッパ諸国はどのように対応したのか、また、ヨーロッパの工業化の波はアジア諸国に何をもたらしたのかについて理解させる。	後期2回	NO.7,8	NO.7,8
11月	第16章 アジア・アフリカ諸国の統治再編と世界分断の進行 第17章 第一次世界大戦の展開と諸地域の変容 第18章 国際協調体制の動揺と第二次世界大戦 第19章 第二次世界大戦と戦後の東アジア	第16章 アジア諸国が自国の危機をどのように認識し、欧米列強と対峙しながらいかに改革をすすめたのか、また、欧米列強はなぜアジアやアフリカなどに進出しようとしたのかについて理解させる。 第17章 第一次世界大戦は、なぜ「世界大戦」とよばれ、それまでの戦争とどのような点において異なるのか、そして、それぞれの地域において戦争の経験はどのような意味をもったのかなどについて理解させる。 第18章 世界恐慌は、経済や政治をどのように変化したのか、また、そのなかで台頭したファシズム国家によって引き起こされた第二次世界大戦の経緯は、戦後の国際秩序の再編にどのような影響を与えたのかについて理解させる。 第19章 第二次世界大戦中のアジアの戦後構想と実際のアジアの戦後は、どのような点が連続し、あるいは異なっていたのかについて理解させる。		NO.9,10	NO.9,10
12月	第20章 冷戦の世界化と国際制度 第21章 冷戦の変容・終結と経済のグローバル化 第22章 21世紀の地球の課題と人間社会	第20章 冷戦のもとで、世界の平和はどのように構築されたのか、また、冷戦は世界に広がるなかで、それぞれの地域でどのような意味をもったのかについて理解させる。 第21章 冷戦の変容にもない、アメリカ合衆国の経済覇権はどのように動揺したのか、また、その後に生じた経済のグローバル化は何を契機に起こり、世界経済をどのようにかえていったのかについて理解させる。 第22章 21世紀に入り、地球上ではどのような問題が生じ、人類社会はどのような課題に直面し、それを克服しようとしているのかについて、これまでの歴史をふまえ、その課題に取り組む当事者として考えさせる。		NO.11,12	NO.11,12
1月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
2月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			